

# 大津町地域公共交通会議 平成20年11月28日設置



## 概要

【中心部での渋滞緩和と周辺部での公共交通維持による町全体の公共交通の活性化・再生】

大津町においては、町の中心部では、中核工業団地など工場が多数存在していることや、熊本空港に近接していることから、近年ビジネスホテルが建設され、朝夕、交通渋滞が発生している反面、北部・南部地区では、利用者減少により民間のバス路線の多くが赤字路線となっている。よって、スクールバスの活用や重複しているバス路線の再編整理を行うとともに、町周辺地域での公共交通の維持を図りつつ、中心部では渋滞緩和やバスと鉄道との結節機能を高め、公共交通の活性化・再生を図る。

### ○地域公共交通の現況

- ・JR豊肥線(駅:肥後大津駅、瀬田駅)
- ・産交バス(株)(路線数:6系統)
- ・九州産交バス(株)(路線数:8系統)
- ・乗合タクシー(運行地域:13行政区)

### ○地域公共交通の課題

- ・バス利用者の減少に伴う町の財政圧迫
- ・JR肥後大津駅での乗継が不便

### ○調査の主な内容

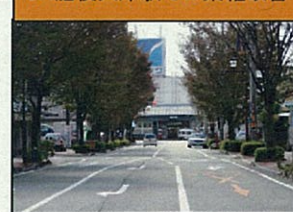
- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・肥後大津駅の広域公共交通拠点化に関する調査
- ・バス路線網再編に関する調査

### ○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・コミュニティバス・乗合タクシーの導入検討
- ・路線バスの再編検討
- ・JR肥後大津駅での乗継改善の検討
- ・公共交通利用促進策の検討



JR肥後大津駅での乗継改善



路線バスの再編

